

## 平成 28 年度 群馬県自然保護連盟の活動

発表者 : 谷畑 藤男

所 属 : NPO法人 群馬県自然保護連盟

”群馬の自然は宝物”自然はみんなのものです

『自然は一旦破壊したら元に戻すことは不可能です』このことは現代人なら誰もが知っていることです。この群馬の自然を破壊から救うのは、今からでも決して遅くはありません。

山々には美しい草花が咲き、野鳥のさえずる群馬、こうした自然環境を維持するためには、私たち県民一人一人が自然と人間との調和を理解し、幅広い保護思想を高めることこそ必要な施策ではないでしょうか。(入会のしおりより)

### ○ 保護活動

場 所 (月日)	テーマ	参加者	備考
赤城山麓 (5・15)	サクラソウ個体(株)数調査	15名	サクラソウの観察と株数調査(図1)
花の百名山・黒斑山(8・11)	火山地形と亜高山帯の生きもの	19名	
谷川・湯檜曾川(8・21)	特定外来植物(オオハンゴンソウ)駆除活動を学ぶ	19名	オオハンゴンソウ200kg駆除(図4)
榛名湖・沼ノ原(9・4)	湖沼の生物と高原の植物	33名	榛名湖生態系の解説(図5)
多々良沼(12・11)	湖沼に見られる生物多様性	名	今後実施

### ○ 自然観察会

場 所 (月日)	テーマ	参加者	備考
赤城利平茶屋(5・29)	新緑の森と野鳥観察	14名	
赤城山水源の森(7・31)	溪流の水生生物と林の昆虫や植物の観察	34名	水生生物の採集体験(図3)
伊香保森林公園(9・25)	初秋の森林公園を散策し、紅葉の観察	25名	
赤城黒檜山(10・16)	赤城山主峰からの展望と保安林との共存	33名	山岳展望を解説する(図7)
妙義石門コース(11・13)	石門めぐりと紅葉を観察しよう	28名	

○ その他・・・自然観察教室(図2)、けいはつ活動(図6)、環境調査(図8)、会報「群馬の自然」発行など



図 1 サクラソウ調査 (2016・5・15)



図 5 榛名湖・沼ノ原 (2016・9・4)



図 2 入笠山観察教室 (2016・6・5)



図 6 環境フェスティバル (2016・10・1)



図 3 水源の森 (2016・7・31)



図 7 黒檜山展望台 (2016・10・16)



図 4 オオハンゴンソウ (2016・8・21)



図 8 覚満淵ササ刈り調査 (2015・10・30)